

昨年度は過去最多のクマ出没件数。被害防止に向けて！ 春先からクマに遭わない・寄せ付けない取り組みを開始

令和7年度の市内のクマ出没件数は過去最多の338件を数え、人身被害も3件発生しました。本年度は雪解けが早く、既に冬眠明けのクマが市内で出没しています。市は、4月1日付けで「クマ被害警戒本部」を設置し、部局間連携で出没事案に対応しており、4月12日（日）には緊急銃猟によるクマ捕獲も実施しました。

夏期にかけてクマの行動が活発化するため、今後も人身被害防止に向け、大量出没した昨年度と同等の注意・警戒が必要です。市は、市民生活の安全・安心確保に向けた捕獲活動の強化や幅広い注意喚起に加え、被害防除や地域の自主的な取り組みへの支援など、本年度も総合的なクマ被害防止対策を進めていきます。

1 市内のクマ出没等の状況

- 令和7年度出没件数・・・338件（過去最多・県内3番目の出没件数）
※ 市内最多は栃尾地域の220件
- 令和8年度出没件数・・・6件（4月22日時点。前年度同時期比+4件）
※ 出没は栃尾地域と長岡地域
- 栃尾・長岡地域では昨年度より1カ月～1カ月半程度早い出没状況。5～8月は繁殖期や、山林におけるえさが不足することなどからその行動が活発化するため、十分な注意・警戒が必要。また、秋以降の出没の多寡については、山に成るドングリなど堅果類の豊凶状況に影響するが、大量出没した昨年度並みの出没を想定した取り組みが必要。

2 本年度の主なクマ被害防止対策

《人の生活圏への侵入抑止に向けた捕獲活動の強化》

（1）早期からのわな捕獲活動の実施【新規】

クマわなの設置について、これまでは出没状況に応じた事後的対応が中心でしたが、出没が例年より早い傾向にあることから、活動が活発化する6月以降の集落付近への侵入抑止に向けて、昨年度までの捕獲実績をもとに、早期からのわな捕獲に取り組みます（5月実施予定）。

（2）緊急銃猟等に対応した捕獲体制の強化【新規】

クマが人の生活圏に侵入した場合は鳥獣被害対策実施隊[※]（以下、「実施隊」）と連携し緊急銃猟などによる捕獲を実施しています。緊急時の捕獲体制を強化するため、本年度より県猟友会主催の「緊急銃猟従事者研修」修了者などで構成する捕獲体制を編成しました。

※ 鳥獣被害防止特別措置法に基づき市町村が設置。市の非常勤特別職員として、有害鳥獣の捕獲、被害防除などの実践的な活動を実施。隊員数は令和8年4月1日現在、204人。

(3) 捕獲技能向上に向けた研修の実施【新規】

実施隊による捕獲活動の機会の増加が想定されることから、クマわなの設置方法や見切り（移動や撤去などの判断）に加え、錯誤捕獲（イノシシわな等にクマがかかること）時の対応などを学ぶ研修会を開催します。実施隊の捕獲技能向上や活動時の安全確保に加え、新たな担い手の育成も図ります（夏期開催予定）。

《注意喚起》

(1) マイク広報の充実【継続】

クマ出没が懸念される各地域（長岡・越路・山古志・小国・栃尾・川口）において注意喚起の広域マイク広報を4～11月の間実施します（本年度最初の広報は4月16日（木）～22日（水）に実施）。また、各地域の出没状況に応じたピンポイントの周知など、きめ細かな広報により住民の皆様の注意喚起を図ります。

《参考》令和7年度は延べ216回のマイク広報を実施

(2) 観光・交流拠点施設やアウトドア関連店舗での注意喚起チラシの配布【継続】

ゴールデンウィークやその後の登山シーズンの開幕を見据え、「クマに遭わない・寄せ付けない」取り組みを紹介したチラシ（別紙1参照）を各種観光・交流拠点施設やコンビニエンスストアのほか、昨年に引き続き市内の主要アウトドアショップ、スポーツ店、釣具店などに協力を仰ぎ、各店舗でも配置・配布を実施します。

《被害防除・地域の取り組みへの支援》

(1) 小中学校へのクマ鈴の配布【拡充】

クマ出没が懸念される地域の小中学校に対しては、令和3～6年度に全児童・生徒分（当時）、2,403個のクマ鈴を配布しましたが、昨年度のクマ出没状況等を考慮し、新たに6校※に対して約400個の配布を実施します（5月中に実施予定）。

※小学校4校：柿小、太田小、浦瀬小（長岡地域）、越路西小（越路地域）

中学校2校：太田中、山本中（長岡地域）

(2) 各地域における不要果樹伐採の促進【拡充】

秋以降の出没も見据えて町内会などが実施する柿等の不要果樹の伐採費用に関する補助金（上限額：10万円）は、令和7年度当初予算額350万円から500万円に拡充し、幅広い地域での活用促進を図ります。

(3) 各地区における「地域の点検チェックシート」の配布【継続】

住民の皆様が点検項目に基づき各地区の環境を確認し、地域ぐるみで鳥獣被害防止に向けた環境整備に取り組んでいただくことを目的とした、「地域の点検チェックシート」（別紙2参照）を、クマやイノシシ出没が懸念される市内各地区に順次配布します（4月～5月にかけて配布予定）。

《参考》令和7年度は365地区に配布

〔 問い合わせ 鳥獣被害対策課 酒井 TEL 0258-39-2348 〕